

EPカラー、AMカラー [EP Color, AM Color]

EPカラーは、主に有機顔料やカーボンブラックを界面活性剤および水溶性樹脂を用いて微細化させた着色剤で、多岐にわたる水性着色加工分野へ応用できます。

AMカラーは、水性塗料で多用される酸化鉄及びカーボンにも、すぐれた相溶性（ラビング、流し塗り、タッチアップ）があります。ご要望に応じて顔料分の高濃度化の設計も対応できます。

用途

1. エマルジョン・ペイント、水溶性樹脂塗料の着色
2. 建材（コンクリート、スレート板、石膏など）の着色加工
3. 壁材用骨材（木粉、ケイ砂、パールライトなど）の着色
4. 各種水性接着剤の着色
5. 各種水性インキ（筆記具、スタンプなど）への応用
6. ゴムラテックスの着色加工
7. ガラス繊維（フィラメント、織物）の着色加工
8. その他水性着色分野

特徴

1. 水性用として基本的に必要な耐酸、耐アルカリ、耐水性のある顔料を用いた水分散性顔料スラリーで、堅牢度にすぐれた着色加工物が得られます。
2. 適性のある分散剤を用いた高度の均一化、微粒子処理により、鮮明な発色性を与え、安定性にすぐれています。
3. 水性ベヒクルに容易に混合分散することができ、かつ、EP、AMカラー相互の配合調色が自由で任意の着色物を得ることができます。

EPカラー代表銘柄

品名	使用顔料	原色	淡色	耐溶剤性		耐薬品性		耐熱性	耐候性
				IPA	トルエン	5%	5%	150℃	白ベース
						硫酸	NaOH	×10分	1%着色
EP-130 Yellow	モノアゾ系			4-5	4	5	5	5	6-7
EP-910 Yellow FR	ジスアゾ系			5	4	5	5	5	5
EP-720 Red 2B	ナフトール AS 系			4	3-4	5	5	5	5-6
EP-1500 Violet 3RN	ジオキサジン系			5	4-5	5	5	5	7
EP-520 Blue 2B	銅フタロシアニンブルー (α)			5	5	5	5	5	7-8
EP-700 Blue GA	銅フタロシアニンブルー (β)			5	5	5	5	5	8
EP-510 Green B	Cl-銅フタロシアニングリーン			5	5	5	5	5	8
EP-510 Black TR	カーボンブラック			5	5	5	5	5	8
EP-65 White	酸化チタン (R)			5	5	5	5	5	8

AMカラー代表銘柄

品名	使用顔料	原色	淡色	耐溶剤性		耐薬品性		耐熱性	耐候性
				IPA	トルエン	5%	5%	150℃	白ベース
						硫酸	NaOH	×10分	1%着色
AM-Yellow 8150	酸化鉄イエロー			5	5	5	5	5	8
AM-Brown 8800	酸化鉄レッド			5	5	5	5	5	8
AM-Black 8710	カーボンブラック			5	5	5	5	5	8
AM-Black 9700	カーボンブラック			5	5	5	5	5	8

〈試験試料〉アクリルエマルジョン塗料（白ベース）との混合塗液（EP、AMカラー1%着色）をスレート板に塗装したものを。

- 耐溶剤性試験・・・塗膜1cm<sup>2</sup>につき2ml溶剤中に1時間浸漬。5段階評価。
- 耐薬品性試験・・・塗膜1cm<sup>2</sup>につき2ml薬品中に15時間浸漬。5段階評価。
- 耐熱性試験・・・熱風乾燥機150℃-10min加熱。5段階評価。
- 耐候性試験・・・フェード・オ・メーター250時間照射。8段階評価。

〈耐溶剤性、耐薬品性、耐熱性 判定〉  
5級：変退色（汚染）が認められないもの

1級：変退色（汚染）が著しく認められるもの

〈耐候性 判定〉  
8級：変退色が認められないもの

1級：完全に脱色しているもの

# 17 入浴剤用処理酸化チタン

## WMP ホワイト [WMP WHITE]

入浴剤用処理酸化チタンとして開発された水性粉末着色剤です。

入浴剤にブレンドするだけで、使用時に所定の白濁度が再現よく得られる白濁入浴剤を作ることができます。

### 用途

粉末タイプ入浴剤に使用できます。

### 使用方法

1. 入浴剤に対して3～5%添加することにより、十分な白濁効果  
が得られます。入浴剤原料を混合したのち、最後に WMP ホ  
ワイトを添加してできるだけ軽くブレンドしてください。
2. WMP ホワイトは、青色1号の褪色を促進する場合があります。  
あらかじめご確認のうえ、ご使用ください。
3. 一般に香料は WMP ホワイトの分散性に影響しませんが、スク  
ワラン、ホホバ油等の油性成分や、水溶性エキス等の成分は、  
WMP ホワイトの分散性を悪化させる場合があります。あらかじ  
めご確認のうえご使用ください。

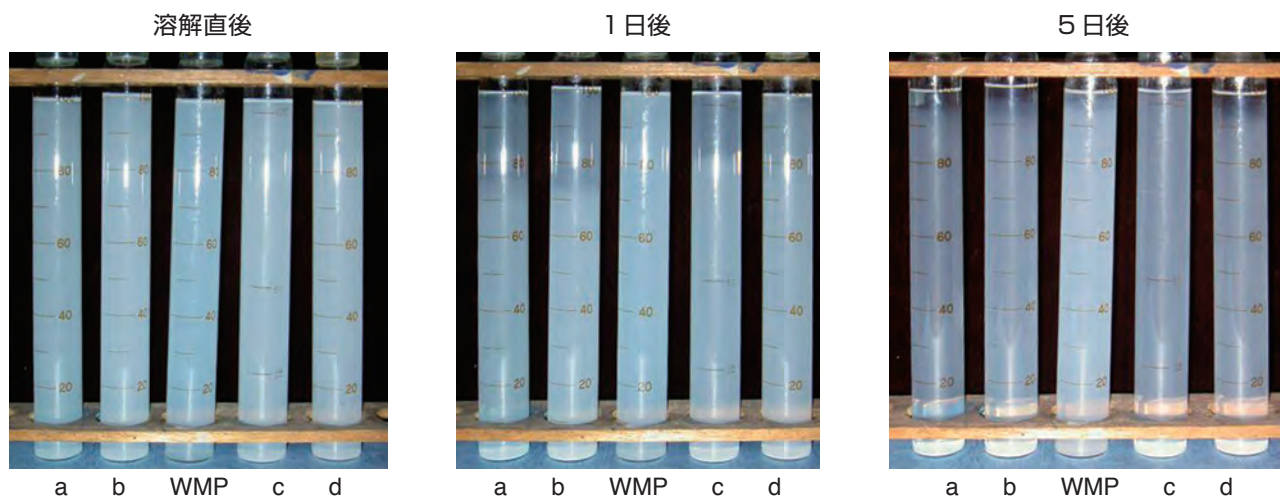
### 特徴

1. 構成成分はいずれも医薬部外品原料規格の原料で、入浴剤への  
配合が認められたものです。
2. 入浴剤に配合したときの経時安定性、浴湯中での白濁性、沈降  
安定性にすぐれています。
3. 入浴剤用顔料組成物として特許を取得していますので、安心し  
てご使用できます。

### WMP ホワイトの代表銘柄と特徴

品名	WMP478 ホワイト
酸化チタンの種類 (外原規)	ルチル型
被覆処理成分の種類 (外原規)	水溶性高分子、界面活性剤
形状	やや柔らかい粉末
主な用途	粉末タイプ入浴剤

### WMP ホワイトの沈降安定性



左から、市販入浴剤 a\*2、市販入浴剤 b\*2、WMP478 ホワイト、市販入浴剤 c\*2、市販入浴剤 d\*2

\* 2：市販の入浴剤シリーズ製品

[溶解濃度] 市販の入浴剤 0.75g/1L 水、WMP478 ホワイト 0.015g/1L 水

お問い合わせ先／

化成品事業部  
〈e-mail〉 kaseihin@daicolor.co.jp

東日本支社  
西日本支社

TEL:03(3662)0684  
TEL:06(6455)9059

FAX:03(3669)3950  
FAX:06(6455)9554

# 51 紙用水性カラーベース

## TB カラー [TB Color] ・ DP カラー [DP Color]

顔料

### TBカラー

顔料を微細かつ安定に水分散した紙コーティング用の着色剤です。

界面活性剤の違いからアニオン型とノニオン型の二つのシリーズがあり、塗工液組成・塗工紙要求特性等に合わせ、いずれかを選択できます。

カラーベース

プラスチック材料

### TB カラーの用途

印刷用紙、白板紙、キャストコート紙、ディスプレイ壁紙、折紙、フィルム、導電紙、遮光紙等

プラスチック用着色剤

### TB カラーの特徴

- 汎用銘柄に加え、ブルーイング専用銘柄を取り揃えています。
- 原紙や塗工液の内容に応じて、アニオン型、ノニオン型の二つの分散剤シリーズから選択できます。
- 分散安定性、バインダー相溶性にすぐれています。
- TB カラー相互の配合調色が任意に行えます。
- 塗膜にオイルスポットを発生させません。
- 着色塗膜の耐水性、耐熱性、耐光性にすぐれています。

プラスチック用機能剤

繊維・紙用着色剤

### TB カラー 代表銘柄

		銘柄	使用顔料	耐熱性*2)	耐光性*3)	
ブルーイング用	アニオン	TB-536 Blue	銅フタロシアニン(α)	5	7-8	
		TB-1548 Violet	ジオキサジン系	5	7	
	アニオンノニオン	TB-1525 Blue G	銅フタロシアニン(α)	5	7-8	
		TB-2505 Violet 3R	ジオキサジン系	5	7	
一般用	アニオン	TB-416 Yellow	ジスアゾ系	5	3	
		TB-906 Yellow	ジスアゾ系	5	3	
		TB-307 Red	ナフトールAS系	5	3	
		TB-516 Green	Cl-銅フタロシアニン	5	8	
		TB-556 Blue	銅フタロシアニン(α)	5	7-8	
		TB-708 Blue	銅フタロシアニン(β)	5	8	
		TB-1516 Violet	ジオキサジン系	5	7	
		TB-1731 Black	カーボンブラック	5	8	
		ノニオン	TB-500 Yellow R	ジスアゾ系	5	3
			TB-910 Yellow FR	ジスアゾ系	5	5
TB-500 Orange R	ピラゾン系		5	3		
TB-720 Red 2B	ナフトールAS系		5	5		
TB-1100 Red FGN	縮合アゾ系		5	5-6		
TB-510 Green B	Cl-銅フタロシアニン		5	8		
ノニオン	TB-520 Blue 2B	銅フタロシアニン(α)	5	7-8		
	TB-700 Blue GA	銅フタロシアニン(β)	5	8		
	TB-1500 Violet 3RN	ジオキサジン系	5	7		
	TB-510 Black TR	カーボンブラック	5	8		

ウレタン樹脂

接着剤

塗料・コート材

キトサン

色彩管理技術

### DPカラー

顔料を低起泡性界面活性剤により微細かつ安定に水分散した抄紙用着色剤です。

染料で抄紙着色された紙は水に濡れると色落ちしますが、DPカラーによる着色紙は耐水性があり、顔料の持つ堅牢度から耐熱性・耐光性・耐薬品性なども良好です。

### DP カラーの用途

化粧板用原紙、壁紙用着色原紙、耐洗紙、育果紙、鮮果紙、タイヤ包装紙、社封筒、絶縁紙、導電紙等

### DP カラーの特徴

- 顔料を均一微粒子化して水中に分散させたもので、ビーター中に容易に混合できます。
- 抄造工程中の発泡が少なく、顔料の歩留まりが良好です。
- 分散安定性にすぐれています。
- DP カラー相互の配合調色が任意に行えます。
- 耐熱性、耐光性、耐薬品性にすぐれています。

### DP カラー 代表銘柄

銘柄	使用顔料	耐溶剤性*1)		耐熱性*2)	耐光性*3)
		メタノール	MEK		
DP-1837 Yellow	モノアゾ系	4-5	3	5	3
DP-1957 Yellow	ジスアゾ系	5	4	5	5
DP-1387 Red	ナフトールAS系	4	2	4	5
DP-2637 Red	モノアゾ系	5	5	5	5-6
DP-1534 Blue	銅フタロシアニン(α)	5	5	5	7-8
DP-1737 Blue	銅フタロシアニン(β)	5	5	5	8
DP-2636 Violet	ジオキサジン系	5	5	5	7
DP-1731 Black	カーボンブラック	5	5	5	8
DP-1056 Yellow	酸化鉄イエロー	5	5	5	8

\*1) 耐溶剤性試験 着色紙1cm<sup>2</sup>につき2mlの溶剤中に1時間浸漬した後、着色紙の変退色、および残液の汚染程度を5段階評価。

\*2) 耐熱性試験 着色紙を熱風乾燥機150°C-10min加熱。変退色程度を5段階評価。

\*3) 耐光性試験 フェード・オ・メーター120時間照射。変退色程度を8段階評価。

《耐溶剤性、耐熱性 判定》

- 5級：変退色(汚染)が認められないもの
- 4級：変退色(汚染)が僅かに認められるもの
- 3級：変退色(汚染)がやや認められるもの
- 2級：変退色(汚染)が相当認められるもの
- 1級：変退色(汚染)が著しく認められるもの

《耐光性 判定》

- 8級：変退色が認められないもの
- 1級：完全に脱色しているもの

お問い合わせ先／

化成系事業部  
 <e-mail> kaseihin@daicolor.co.jp

東日本支社  
 西日本支社

TEL:03(3662)0684  
 TEL:06(6455)9059

FAX:03(3669)3950  
 FAX:06(6455)9554